



## 最終的な目標は、 住民全員がガイドの島。



岩立さんは結婚してから、奥さんの実家がある佐渡島を毎年訪れるようになった。徐々にその不思議な魅力に取りつかれ、ガイドとして移住するまでに。

### ボランティアガイド 岩立 恒さん

定年を機に、長年暮らした大阪を離れ、奥さんの両親が暮らす佐渡島へ移住した岩立さん。ボランティアガイドとして、観光客に島の魅力を伝えている。「最初に島を訪れたのが30年以上前のこと。変わったお地蔵さんを見つけたので由来を尋ねたのですが、島の人は知らなかったんですね」

それから毎年佐渡を訪れ、そのたびに不思議なものを発見する。だが、詳しいことを知っている人が少ない。岩立さんの知識欲に火がついた。

「本屋さんや図書館に行って、自力で調べて知識を増やしていきました。佐渡のことを、仕事の商談の時に話すと喜んでもらえることもあり、そうして佐渡好きが磨かれましたね」

移住した翌年の2007年に「佐渡國しま海道」が発足。道をキーワードに地域の魅力を発掘していく取り組みがス

タートし、岩立さんも参加することになった。また間もなくして、知人に誘われ、相川地区のふれあいボランティアガイドとして活動するようになる。

「私にできるのは、よそ者の視点で佐渡を見ること。地元のガイドさんは、自分の地域のことは詳しいけど、よその地域のことはあまり知らない。歴史をひも解くと、佐渡は文化レベルが高く、全国各地とのつながりを感じさ

せる物がたくさんあるんです。よそ者でないといけない魅力を伝えていくのが私の仕事だと思っています」

観光客に新しい発見をしてもらうのがガイドの醍醐味だと語る岩立さん。「佐渡を見直しました」という言葉が一番うれしいそうだ。

「最終的にはガイドが必要なくなるのが理想。島に住む人全員が、佐渡の魅力を語れるようになるといいですね」



岩立さんは、佐渡ジオパークガイド協会会長も務める。



よりわかりやすく伝えるため、ガイド用の資料もたくさん。





1.「佐渡島は三度島(さんどがしま)。最低三度は来ないと、魅力を知り尽くすことはできません」という岩立さん。実はヨーロッパの古地図に「SANDO」と表記されているものもあるそうだ。  
 2. 岩立さんが所属する「佐渡国し海道」が提唱する「寄れっ茶屋」。青いのぼりを目印に訪ねると、その地域のことを教えてもらえて、トイレも無料で借りられる。こうした場所が、佐渡島にはすでに40ヶ所以上ある。 3. 豊富な知識を買われ、さまざまな話し合いに呼ばれることも。

## トキが羽ばたく、自然豊かな土地、佐渡市。

美しい自然環境に恵まれた、本州最大の離島です。

### 地域の基本データ

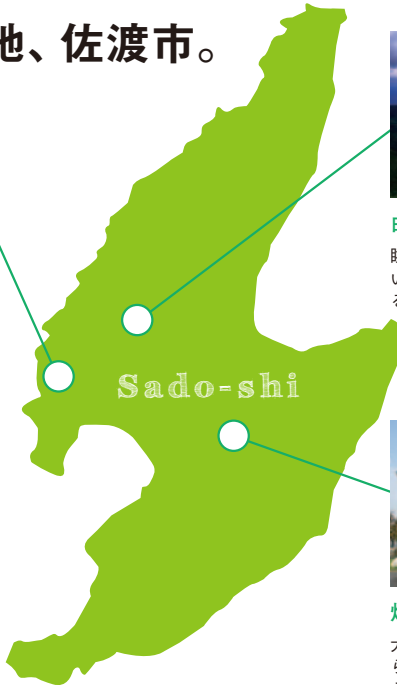
佐渡市の概要 (2013年4月1日現在)

- ◆面積：855.34km<sup>2</sup>
- ◆人口：61,325人
- ◆主な産業：製造業、サービス業、農業、漁業 等
- ◆主な産物：米、果物、干し椎茸、水産物 等
- ◆保育、教育機関  
 保育園：32、幼稚園：3、  
 小学校：24、中学校：14、  
 中等教育学校：1、高等学校：4、  
 特別支援学校：1、専修学校：2
- ◆医療機関  
 病院：6、診療所：29、  
 歯科診療所：24



### 北沢浮遊選鉱場

佐渡鉱山の遺産群のひとつ。今ではジャズコンサートなども開催されます。



### 白雲台

眺望のすばらしい高台。天気がいいと、佐渡島の形が見てわかるほどです。



### 畑野温泉

大佐渡山系を一望に眺めながら、ゆったりとした気分が味わえます。

### 岩立さんのプロフィール

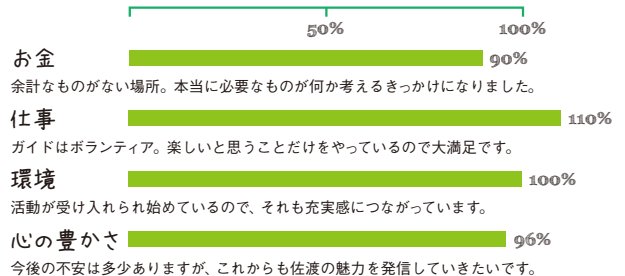
ボランティアガイド  
 岩立 恒さん 69歳

### message

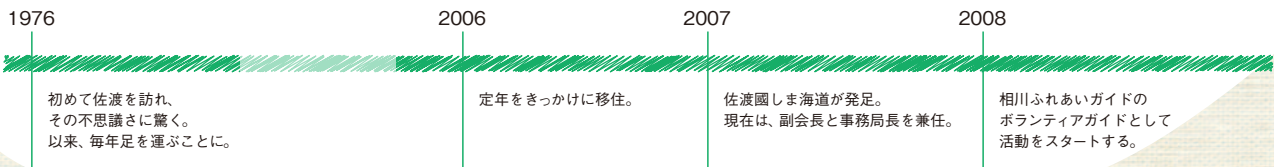
何か新しいものを持ち込もうという人よりも、佐渡に興味を持って自分から馴染もうとする人のほうが、暮らしを楽しめているように思います。積雪量は少ないですが、冬の寒風だけは覚悟が必要です。



### 岩立さんの佐渡市の満足度



### 岩立さんの移住ストーリー



## あなたの「始めたい」を応援します。

- 暮らしたい市町村とのコーディネート
- 市町村や県の定住支援策等の紹介
- 公営住宅や空き家等の物件情報
- 田舎暮らし体験ツアーや体験施設、受け入れ先の紹介
- 農業を始めたい方へ、就農支援に関する情報



## にいがた暮らし相談窓口

### にいがたUターン情報センター

併設のにいがたUターン情報センターは、新潟での就職情報が充実！首都圏にいながら、新潟県内の最新の求人情報を入手することができ、ご希望の求人には、その場で紹介を受けられます。「新潟にU・Iターンしたいけれど、就職活動の方法が分からない」、「新潟にどのような求人があるのかわからない」など、新潟の仕事に関する相談を何でも受け付けています。



相談時間 ◎10:30~18:30 (火曜日・祝日・年末年始は休み) TEL: 03-3479-1415 FAX: 03-5771-7714 e-mail: n-soudan@nico.or.jp 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネバス2F

ホームページでは、10人の移住者の「にいがた暮らし」ライフスタイルを紹介！ <http://www.furusato-niigata.com/>